

令和4年度地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書

(都道府県分) 個票

自治体名

和歌山県

(都道府県: 和歌山県)

事業メニュー	優良事例の横展開支援事業		
区分	結婚に対する取組		
関連事業メニュー	2.1.3 その他、各地域において結婚を希望する者の希望の実現を支援するための取組		
個別事業名	わかやま結婚支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	交付決定日 ~	令和5年3月31日	事業開始年度 H25 年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	円		
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>本県の合計特殊出生率は令和2年1.49(令和元年1.46)で、全国平均を上回っているが人口維持に必要とされる2.07には遠く及んでおらず、出生数も減少傾向にある。</p> <p>少子化対策としては、結婚支援事業や第2子以降の保育料の無償化、特定不妊治療の上乗せ助成などの経済的支援策を講じているが、今後親となる20代、30代の世代が減少する中、行政だけではなく、地域や企業、これから親世代となっていく学生も含めた社会全体での子育てをしやすい環境を整えていく施策を進める必要がある。</p> <p>本県では県まち・ひと・しごと創生総合戦略において</p> <p>1. 出会い・結婚の支援</p> <p>①県主催婚活イベントやわかやま婚活応援隊等による出会いの提供</p> <p>②結婚・子育てについての啓発</p> <p>2. 妊娠・出産・子育ての支援</p> <p>①妊娠・出産・子育てを支える医療体制及び環境の整備</p> <p>②子育て世帯の医療費負担の軽減</p> <p>③安心して子どもを育てられる環境の整備</p> <p>④子育てしやすい職場環境づくり</p> <p>など、出会い・結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援に取り組んでおり、上記1の①に位置づけられる。</p> <p>本個別事業においては、結婚支援事業の基盤である個人参加型イベントの回数増や民間主催イベントへの後押しなどの拡充やコロナ禍でも参加できる仕組み作りを行い、出会いの機会の場を増加させ若者の結婚の希望をかなえることで、少子化対策に資する取り組みである。</p>		
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容) ※(注)3</p> <p><個別事業における現状と課題></p> <p>和歌山県では平成25年度より少子化対策の一環として県主催の会員限定婚活イベントを実施。累計会員数が2,000人を超え、イベントに参加するための倍率も平均H29年度3.1倍、H30年度3.3倍となっており常に抽選となるため、R2、3年度は対面イベント回数を年10回から20回へ増やし、オンライン形式も併設するといった形で対応する予定としたが、新型コロナウイルスの流行の波により実施を中止したり、開催したとしてもコロナの影響で参加者が集まらず少人数制で実施するといった対応変更を余儀なくされている。</p> <p><課題への対応></p> <p>withコロナを目指しコロナ禍前と同程度の活動を行うことを目標としつつ、コロナ禍で離れてしまったイベント会員の再獲得および結婚支援の再定着を目指すため、下記の取組を実施。</p> <p>①回数をただ増やしただけではコロナ禍の影響がある現状では思うように集客ができなかったため、回数を減らし内容を充実させた魅力あるイベントを実施。</p> <p>②結婚支援塾については継続して実施。</p> <p><取組内容></p> <p>①県主催イベントの実施</p> <p>県内各地において、下記のとおり婚活イベントを主催する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数:対面形式 11回、オンライン形式 5回 ・参加人数:600人 <p>(内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 対面:男女各20人 計40人×10回=400人、男女各50人 計100人×1回=100人 オンライン:男女各10人 計20人×5回=100人 <ul style="list-style-type: none"> ・イベント前スキルアップセミナーの開催 ・サポーター等のフォローアップ ・メルマガシステムによる情報発信の実施 		

②結婚支援塾の開催
 複数回のセミナー受講したのちに①の婚活イベントに参加してもらう塾形式セミナーを開催
 ・回数:全3回×2回 計6回
 ・参加人数:各回20人 計120人

【次年度以降に向けた事業の方向性】

withコロナを目指し、回数をただ増やすだけでなく内容を充実したイベントの実施を行い、よりユーザーのニーズに合った出会いの場の提供を行うとともに、実施済みのイベントの成果(参加者数やカップル成立率等)やアンケート(満足度や知ったきっかけ等)に基づき、イベントの開催場所や曜日、周知方法やセミナーの内容、周知方法などについて検証し、より効果的な実施方法について検討する。

【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】

山形県飯豊町 いい出会いサポートセンター事業

【事業実施にあたっての留意点】

本事業の実施にあたっては、実施要領記載の留意事項を踏まえて実施することとする。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目	単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率			2
				※(R2年度時点)
参考指標 ※(注)5	項目	単位	直近の実績	
	合計特殊出生率		1.49 (R2年度時点)	
	婚姻件数	件	3527 (R2年度時点)	
	婚姻率		3.9 (R2年度時点)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目	単位	目標値	現状値
	(アウトプット)			
	婚活イベント参加者	人	600	70
	上記の達成率	%	100	7
	スキルアップセミナー参加者	人	300	25
	上記の達成率	%	80	5
	ボランティア等のフォローアップを受けた者の割合	人	100	0
	上記の達成率	%	80	0
	メルマガの配信数	回	100	15
	上記の達成率	%	80	15
	結婚支援塾の参加者	人	120	15
	上記の達成率	%	100	25
	(アウトカム)			
	婚活イベントの引き合わせ成立者数	組	60	8
	スキルアップセミナー受講者のうち婚活に対し自信がついた者の割合	%	70	60
	ボランティア等の支援を受けた者の満足度	%	50	0
	メルマガを見てイベントに申込んだ者の割合	%	40	15
結婚支援塾に参加し、婚活に対し自信がついた者の割合	%	100	93	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	各市町村に広報の協力依頼を行う。			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	特になし			
委託契約の有無 ※優良事例の横展開支援事業又は重点課題事業を実施する場合のみ記載	有			
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無	無			